組 名前:

問1

次の文章のAからFに当てはまる ことば、すうじ、こた 言葉や数字を答えてください。

『子どものA嫌いを克服するための ®をC種類、開発した。 の(AI)を使って、Eの良い食材を がんが きょうしょ とう 考え、一緒に下することで

た		
合べやで	すくした。,	П
及ハド	, \U/_o,	IJ

<u>A</u>	<u>B</u>
©	<u> </u>
Ē	(F)

問2

開発した食品の組み合わせを、

線でつなげてください。

野菜嫌い「A T プリン」で克服

NECとカゴメは8月2日、予どもの野菜嫌いを発放するための プリンを開発したと発表しました。人工知能(AI)を使ってト マトやニンジンなどと相性の良い食材を考え、一緒に調理する ことで食べやすくしました。 開発したのは6種類で、「AI(愛) のプリン」と論名。使用した食材の組み合わせはトマトとクリー ムチーズ、ニンジンと省ワイン、トウモロコシとヨーグルト、カボ チャとレーズン、ホウレンソウとココナツ、ジャガイモと豆腐。石 アイが世界各地の50万以上の料理レシピに登場する食材の組み合 わせを分析、相性を調べました。プリンは1個500円。レシピをイ ンターネットで公開し、菓子店「プルシック」のネット通販で、9 がっから各種2千個ずつの数量限定で順次販売します。



NECとカゴメが開発した子どもの野 菜嫌いを克服するためのプリン

(2022年8月11日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)

・ヨーグルト

ニンジン・ ・ココナツ

トウモロコシ ・ ・クリームチーズ

力ボチャ・ ・豆腐(とうふ)

ホウレンソウ・ ワイン ・白

ジャガイモ・ ・レーズン

問3 あなたに苦手な野菜があるとすれば、どのようにしたら食べれるようになると思いますか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2022 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.